


分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	阪急長岡天神駅周辺整備事業		会計	款	項	目	109,116,634	まちづくり政策室
			一般	8	4	1		
事業の概要								
<p>まちづくり協議会及び基本計画策定委員会と調整しながら、阪急長岡天神駅周辺まちづくり基本計画を策定します。</p> <p>また、基本計画に基づく都市計画の変更案を検討し、段階的整備として天神踏切の拡幅の整備や駅前広場についても検討を行います。</p>								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	まちづくり協議会と検討を開始 (平成27年度)	目 標	まちづくり協議会への運営支援	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定	※平成30年度策定の長岡天神駅周辺まちづくり基本計画に基づく指標設定	
	実 績	まちづくり協議会にてまちづくり基本構想の策定に向けた中間とりまとめが作成された。	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案				
<ul style="list-style-type: none"> 長岡天神駅周辺まちづくり協議会への運営支援として、検討会議を8回開催し、駅前広場の位置や交通動線について資料を提示し、基本構想のとりまとめに向けてご議論いただきました。 平成30年度の基本計画の策定に向けて、外部有識者や関係行政機関、市民等の意見を聴取することを目的に阪急長岡天神駅周辺整備基本計画策定委員会を4回開催し、議論を行いました。 					阪急長岡天神駅周辺整備基本計画策定委員会 		

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		鉄道三駅乗降客数		西山天王山駅の乗降客数が急増しており、併せて長岡天神駅の乗降客数が減少しています。三駅の乗降客数は前年度に比べ微増傾向にあります。	204
	達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会にて、これまでの勉強会の成果として、まちづくり基本構想を策定し、市へ提出されました。 基本計画策定委員会において、阪急電鉄京都線の立体交差化や駅前広場、駅周辺道路網について具体的な検討を行っていただきました。 	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> 阪急電鉄京都線の立体交差事業や駅前広場の整備、中心市街地の活性化事業には、多額の費用と期間が必要であり、計画の策定にあたっては、技術的な裏付けに基づく検討を行った上で、市民との合意形成を図りつつ、意思決定を行う必要があります。 				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1:計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会への運営支援を継続して行い、市民向けにシンポジウムや意見交換会を行い、計画内容への意見を聴取しながら、平成30年度に基本計画を策定します。 平成31年度以降については、計画の実現化に向けて取り組みます。

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
5年後の目標	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	長岡京駅前線整備事業		会計	款	項	目	362,271,206	まちづくり政策室
			一般	8	4	2		
事業の概要								
現在施行中の第3工区(111m)については、引き続き事業の進捗を図ります。また、次期整備工区の第4工区については、関係機関と協議を行い、事業推進に努めます。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京駅前線第3工区・第4工区の事業進捗				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	第3工区の用地買収率45.0% (平成27年度)	目標	第3工区用地買収率100%	第3工区工事着手	第3工区工事完了 第4工区の事業認可の検討	第4工区の事業認可	第4工区の用地買収率25%
実績		第3工区用地買収率99%	第3工区用地買収率100% 第3工区工事着手 第4工区の事業認可				
■第3工区 ・用地買収は、先行取得した用地の再取得を4件、直接買収を1件行いました。 ・埋蔵文化財発掘調査を行いました。 ・産業文化会館前の水路工事を行いました。					第3工区 		
■第4工区 ・道路詳細設計業務委託を行いました。 ・事業認可を取得しました。							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応頁
	評価指標	市街歩行者数 (アゼリア通り、天神通り)	平成22年度には、若者の自動車離れ、環境や健康志向の浸透に伴い歩行者数に増加が見られたが、西山天王山駅の開業を受け、長岡天神駅から西山天王山駅へ利用者が遷移するとともに、歩行者数が減少傾向にあります。	205
	達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	・第3工区は、残り1%の用地買収を完了し、水路工事を実施しました。 ・第4工区は、早期整備のため、平成31年目標の事業認可を前倒しし、平成30年3月に取得しました。	
課題等	・第4工区の用地買収において、移転先となる代替地の選定は、被補償者で行っていただくことを基本としていますが、容易に見つからないため、代替地候補を紹介する等の支援が必要です。			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1:計画通りに進めることが適当	・第3工区は、平成30年度の夏頃から本格的な築造工事を行います。 ・第4工区は、用地買収に向けた土地の境界確定を行うとともに、不動産情報を収集し代替地候補を選定します。

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
5年後の目標	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	JR長岡京駅関連整備事業		会計	款	項	目	12,068,877	道路・河川課
			一般	8	2	2		
事業の概要								
駅利用者の市民や乗降客に安全・快適に利用していただくため、老朽化した駅前広場やエスカレーター等のリニューアル工事等に着手します。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	JR長岡京駅の関連施設整備事業の推進				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	昭和61年に東西エスカレーター設置	目標	東口エスカレーター工事実施	西口エスカレーター工事実施	東口駅前広場整備の検討	—	—
		実績	東口エスカレーター工事実施	西口エスカレーター工事契約締結			
<ul style="list-style-type: none"> 西口エスカレーター工事について、契約を締結しました。 JR長岡京駅駅前広場基本計画を策定しました。 					JR長岡京駅東口駅前広場(現況)		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 西口のエスカレーター改修工事を実施する予定でしたが、2回入札を実施したが参加表明がなく業者を決定することが出来なかったため、年度末での契約締結までに留まりました。 JR長岡京駅東口駅前広場において、安全性を向上させる観点からロータリーの配置、自転車道等について基本計画を策定しました。 	—
	課題等	平成31年度に予定している実施設計に向けて、公安委員会との協議とともに、市民の声を反映させる必要が有ります。			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当		<ul style="list-style-type: none"> 西口エスカレーター工事については、平成30年12月に完成する見込みとなります。 東口駅前広場については、近隣企業並びに地元自治会等に交差点の横断歩道標示形態について確認し、京都府公安委員会との交差点協議を行い、平成31年度以降に実施設計を行います。

分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市庁舎建替及び周辺整備事業		会計	款	項	目	17,440,494	公共施設再編推進室
			一般	2	1	5		
事業の概要								
現行敷地と開田保育所跡地を活用し、防災やバリアフリーの機能を備えた市庁舎の建替整備を推進します。併せて、周辺整備を行います。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	新庁舎建設における事業の進捗状況				単位	—
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	庁舎検討部会で協議(庁内組織) (平成26年度)	目標	新庁舎建設基本構想の策定	新庁舎建設基本計画・基本設計の検討	新庁舎建設基本計画の策定・基本設計	新庁舎建設実施設計	新庁舎建設工事着手
実績		長岡京市庁舎等再整備基本構想(案)の作成	長岡京市庁舎等再整備基本構想及び長岡京市庁舎等再整備基本計画の策定				
<ul style="list-style-type: none"> ・本事業に深くかかわる部署にて構成される庁舎検討部会を開催し、基本計画策定に向けて議論を行いました。 ・市民や自治会、学識経験者等にて構成される長岡京市新庁舎検討委員会を設置し、全4回にわたって新庁舎に関する様々な意見を頂きました。また、委員会による滋賀県甲賀市の新庁舎視察も行いました。 ・職員が滋賀県近江八幡市へ設計業務等の手法に関する視察に行きました。 ・平成29年10月から11月にかけて「新庁舎のあり方」を考えるワークショップ」を2回開催し、参加した市民の方から新庁舎に求めることについて意見を頂きました。 ・平成30年2月から3月にかけてパブリックコメントを実施し、3件の意見を頂きました。 					新庁舎のあり方”を考えるワークショップ 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応員
			—	—
達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市庁舎等再整備基本構想を策定し、新庁舎建設及びその周辺整備に必要な基本方針を定めました。 ・長岡京市庁舎等再整備基本構想をベースに、今後の設計業務において詳細な検討を行う際の指針となる長岡京市庁舎等再整備基本計画を策定しました。 	
	課題等		<ul style="list-style-type: none"> ・本事業と同時進行している長岡天神駅周辺整備事業との整合性を図るだけでなく、周辺地域の都市計画の規制緩和についても検討を進める必要があります。 	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当 対応策等 <ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市庁舎建替等基本・実施設計業務委託業者審査委員会を新たに設置し、新庁舎の基本設計及び実施設計を請け負うに相応しい業者を公募型プロポーザルにより審査し、選定します。 ・長岡天神駅周辺整備事業の動向を見据えるだけでなく、都市計画等の各種規制との整合性を図りながら、平成30年度中の長岡京市庁舎建替等基本設計の完成を目指します。